



vol.1 バスケットボールのワールドカップを沖縄市でやるってよ!



OKINAWA ARENA



FIBAバスケットボールワールドカップ2023

まずは… “**基本のキ**”

Q.1

大会はいどこから? 沖縄では何試合あるの?

W杯大会は2023年
8/25(金)～9/10(日)まで!
沖縄アリーナでは、予選ラウンドと
順位決定戦の全20試合があるよ!



	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
8月	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31	1	2	3
9月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17

沖縄会場は
**8/25(金)～
9/3(日)まで!**

大会期間

Q.2

全部で何カ国が参加するの?

世界**32カ国**が参加!
4チームずつ8つのグループに分かれて、
3カ国4会場で同時に予選ラウンドが
スタートするよ!

Europe

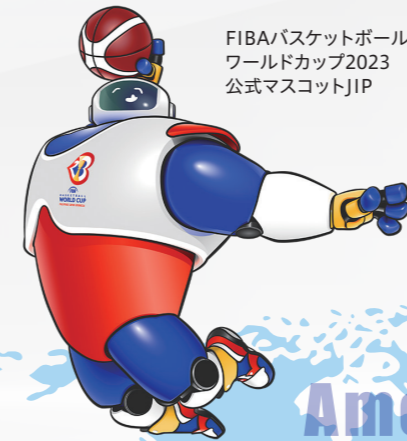
ヨーロッパ:12カ国

- ・フィンランド ・フランス
- ・ドイツ ・ギリシャ
- ・ラトビア ・リトアニア
- ・イタリア ・ジョージア
- ・スペイン ・モンテネグロ
- ・スロベニア ・セルビア

Africa

アフリカ:5カ国

- ・コートジボワール
- ・エジプト
- ・南スーダン
- ・カーボベルデ
- ・アンゴラ



FIBAバスケットボール
ワールドカップ2023
公式マスコットJIP

Americas

アメリカ大陸:7カ国

- ・カナダ
- ・アメリカ合衆国
- ・メキシコ
- ・プエルトリコ
- ・ドミニカ共和国
- ・ベネズエラ
- ・ブラジル

Asia Pacific

アジア太平洋地域:8カ国

- ・フィリピン
- ・日本
- ・ニュージーランド
- ・レバノン
- ・中国
- ・オーストラリア
- ・ヨルダン
- ・イラン

Q.3

日本チームは
沖縄で試合するの?

開催国である日本チームは、
**沖縄開催のグループリーグに
入ることが決定済み!**
グループの組み合わせは4/29(土)に
決定するので、最新情報はコチラから!



観戦チケットも
公式サイトから
購入できるよ!



© JBA

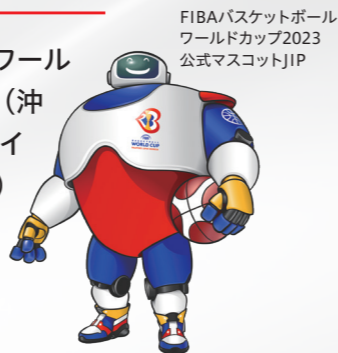
※出場予定選手

FIBA BASKETBALL WORLD CUP PHILIPPINES-JAPAN-INDONESIA

FIBAバスケットボールワールドカップ2023 に熱くなれ!

vol.2 1次リーグ対戦国決定! 日本と戦うのはココだ!

8月25日に開幕する日本、フィリピン、インドネシア共催による「FIBAバスケットボールワールドカップ(W杯)」の1次リーグ組み合わせ抽選会が4月29日マニラで行われ、沖縄アリーナ(沖縄市)でのグループEに入った日本(世界ランキング36位)は、オーストラリア(同3位)、ドイツ(同11位)、フィンランド(同24位)と対戦することが決まりました。試合日程は8月25日(金)にドイツ、27日(日)にフィンランド、29日(火)にオーストラリアと対戦。また、グループEと同じく沖縄アリーナが会場となるグループFには、東京五輪ベスト4のスロベニア(同7位)のほか、カーボベルデ共和国(同64位)、ジョージア(同32位)、ベネズエラ(同17位)が決まりました。



●公式サイト <https://www.fiba.basketball/jp/basketballworldcup/2023> ●日本代表応援サイト <https://okinawa-basketball.japanbasketball.jp>

GROUP E

沖縄アリーナで観戦

できるチームを紹介!

GROUP F

FIBA BASKETBALL WORLD CUP PHILIPPINES-JAPAN-INDONESIA

FIBAバスケットボールワールドカップ2023

2023年8月沖縄開催!

沖縄グループステージ出場決定

8/25 ▶ 9/3 OKINAWA ARENA

GROUP E	GROUP F
ドイツ	スロベニア
フィンランド	カーボベルデ共和国
オーストラリア	ジョージア
日本	ベネズエラ

チケット好評発売中! 詳しくはこちらから▶

開幕まで

あと **085** 日

※2023年6月1日現在

試合日程 グループE

8/25(金) ドイツvs日本
8/25(金) フィンランドvsオーストラリア
8/27(日) オーストラリアvsドイツ
8/27(日) 日本vsフィンランド
8/29(火) ドイツvsフィンランド
8/29(火) オーストラリアvs日本

試合日程 グループF

8/26(土) スロベニアvsベネズエラ
8/26(土) カーボベルデvsジョージア
8/28(月) ジョージアvsスロベニア
8/28(月) ベネズエラvsカーボベルデ
8/30(水) スロベニアvsカーボベルデ
8/30(水) ジョージアvsベネズエラ

#WINFORJAPAN

FIBAバスケットボールワールドカップ2023 日本 沖縄グループステージ出場

GROUP E

FIBAワールドランキング36位

日本

2006年以来2度目のワールドカップ母国開催を迎える日本。ワールドカップへの出場は6回目で、1963年・1967年大会以来となる2大会連続の出場です。最高成績は1967年大会の11位。注目選手は、今シーズンNBAでも大活躍の八村塁、渡邊雄太。アメリカでプレイする馬場雄大、富永啓生。そのほか国内で活躍する河村勇輝、富樫勇樹、比江島慎などのBリーグ選手も活躍が期待されています。

#WINFORFINLAND

FIBAバスケットボールワールドカップ2023 フィンランド 沖縄グループステージ出場

GROUP E

FIBAワールドランキング24位

フィンランド

フィンランドは2014年に初めてワールドカップに進出し、22位という結果に終わっています。2019年中国大会への出場権を獲得することはできませんでしたが、今回はヨーロッパの中で一番最初にワールドカップ本戦出場の切符を手に入れました。注目選手は、NBA選手のラウリ・マルカネン。ほかにも、ベテランのサス・サリン、若手のミカエル・ヤントゥネン、エアラス・バルトネンといった選手に注目です。

#WINFORSLOVENIA

FIBAバスケットボールワールドカップ2023 スロベニア 沖縄グループステージ出場

GROUP F

FIBAワールドランキング7位

スロベニア

スロベニアは2006年から2014年まで3大会連続で出場し、今回が4度目のワールドカップ出場となります。2006年はベスト16で敗退しましたが、2010年と2014年には準々決勝に進出しています。タレント揃いのスロベニア。NBA選手のルカ・ドンチッチ、ゴラン・ドラギッチが参加すればいい結果を残すチャンスあり。そのほか、ブラッコ・チャンチャー、マイク・トビーといった選手に注目です。

#WINFORGEORGIA

FIBAバスケットボールワールドカップ2023 ジョージア 沖縄グループステージ出場

GROUP F

FIBAワールドランキング32位

ジョージア

ワールドカップ初出場の夢を叶えたジョージア。2019年のワールドカップヨーロッパ予選は1次ラウンドを突破したものの、2次ラウンドでは6チーム中4位に終わり、2019年の中国大会出場を逃しました。注目選手は、ヨーロッパ予選で得点の59.9%を記録したサド・マクファデン、トルニケ・シェンゲリア、ジョルジ・シェルマディーニほか、NBA選手のサンドロ・マムケラシュビリ、ゴガ・ピタゼなど。

#WINFORDEUTSCHLAND

FIBAバスケットボールワールドカップ2023 ドイツ 沖縄グループステージ出場

GROUP E

FIBAワールドランキング11位

ドイツ

ドイツは直近6大会中の5大会を含め、7回目のワールドカップ出場となります。2002年大会に準決勝でアルゼンチンに敗れ、3位決定戦でニュージーランドに勝利し、過去最高の成績を残しました。前回2019年は過去最低の18位に終わっています。チームの中心となる選手は、NBA選手のデニス・シュルーダー、フランツ・パグナー、その弟のモリッツ・パグナー、マキシ・クリーバー、ダニエル・タイスなど。

#WINFORAUSTRALIA

FIBAバスケットボールワールドカップ2023 オーストラリア 沖縄グループステージ出場

GROUP E

FIBAワールドランキング3位

オーストラリア

オーストラリアは過去13回のワールドカップのうち、2002年大会を除く12回出場し、5大会連続のワールドカップ出場権を獲得しました。前回大会の2019年ワールドカップでは準決勝に進出し、過去最高の成績を取っています。注目選手は、2019年ワールドカップと東京オリンピックでその得点力を証明したパティ・ミルズ。ジョシュ・ギディー、ジョー・イングルズなどのNBA選手も活躍が期待されています。

#WINFORCAPOVERDE

FIBAバスケットボールワールドカップ2023 カーボベルデ共和国 沖縄グループステージ出場

GROUP F

FIBAワールドランキング64位

カーボベルデ共和国

カーボベルデ共和国はワールドカップ初出場という歴史的快挙を果たすだけでなく、人口57万1966人という、これまでのワールドカップ出場国の中で最も人口の少ない国となります。注目選手は、スペインを拠点に活躍するスター選手のウォルター・タバレス。ワールドカップ予選のために復帰したジェフリー・シャビエル。ブルガリアでプレーする若手のウィリアムズ・タバレスなどの選手に注目です。

#WINFORVENEZUELA

FIBAバスケットボールワールドカップ2023 ベネズエラ 沖縄グループステージ出場

GROUP F

FIBAワールドランキング17位

ベネズエラ

ベネズエラは今回が5回目のワールドカップ出場。初出場は1990年で、2002年と2006年に続き2回目の連続出場を果たしました。2019年中国大会では初のセカンドラウンド進出。過去最高の32チーム中14位という成績を残しました。有力候補はベテラン選手が多く、33歳以上が7人で、ベネズエラは最も年齢の高いチーム編成になるかもしれません。注目選手は、マイケル・カラ、ジョルナン・サモラなど。



FIBAバスケットボールワールドカップ2023 に熱くなれ!

vol.3

注目の日本代表候補選手を紹介!

8月25日に開幕する日本、フィリピン、インドネシア共催による「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」。1次ラウンドの組み合わせも決まり、E組に入った日本（世界ランキング36位）は、オーストラリア（同3位）、ドイツ（同11位）、フィンランド（同24位）と対戦!日本代表AKATSUKI JAPANの候補として注目されるのは、昨シーズンNBAで活躍した渡邊雄太やアメリカでプレーする馬場雄大、国内でプレーする河村勇輝、富樫勇樹、比江島慎などのBリーグ選手も活躍が期待されています。沖縄アリーナのコートに立つ登録選手12名ははたして誰なのか。今回はメンバー入りが予想される注目の日本代表候補選手を紹介します。

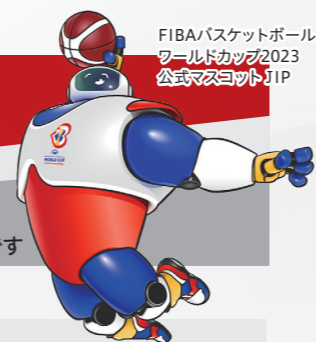
開幕まで

あと **054** 日

※2023年7月1日現在

試合日程 グループE

- 8/25(金) ドイツvs日本
- 8/25(金) フィンランドvsオーストラリア
- 8/27(日) オーストラリアvsドイツ
- 8/27(日) 日本vsフィンランド
- 8/29(火) ドイツvsフィンランド
- 8/29(火) オーストラリアvs日本



FIBAバスケットボールワールドカップ2023公式マスコットJIP

日本代表候補選手を紹介します!

※各選手の所属については2022-23シーズンのものです

1993年新潟県生まれ。新潟市立本丸中学校3年生の時に全国大会で優勝。卒業後アメリカのモントロス・クリスチャン高校に留学。2012年bjリーグの秋田ノーザンハピネッツに入団しました。2014年NBA Dリーグ、テキサス・レジェンズへ。2015年から千葉ジェッツでプレーし、2019-20シーズンにはレギュラーシーズン最優秀選手賞を受賞。高校在学中から日本代表候補に選出され、東京2020オリンピックにも出場しました。



千葉ジェッツ所属
ポジション: ポイントガード
富樫 勇樹



横浜ビー・コルセアーズ所属
ポジション: ポイントガード
河村 勇輝

2001年山口県生まれ。2020年、福岡第一高校在学中にB.LEAGUEの三遠ネオフェニックスに特別指定選手として加入し、同リーグの史上最年少出場および史上最年少得点の記録を更新。2020年東海大学へ進学し、同年12月横浜ビー・コルセアーズに特別指定選手として入団。2022年大学を中退し、同チームとプロ契約。2022-23シーズンにはレギュラーシーズン最優秀選手賞を受賞しました。

1998年アメリカ合衆国生まれ。ハワイ出身で高校2年生まではバレーボールをメインに、オフ期間にバスケットボールに取り組んでいました。アメリカのポートランド大学でバスケットの経験を積み、短期間で日本代表に招集されるまでに成長。2021年に琉球ゴールデンキングスへ入団。身長207cmの高さと優れた運動能力を兼ね備えた選手で、ゴール下での攻守両面で活躍が期待されています。



琉球ゴールデンキングス所属
ポジション: パワーフォワード
渡邊 飛勇



名古屋ダイヤモンドドルフィンズ所属
ポジション: シューティングガード/スモールフォワード
須田 侑太郎

1992年北海道生まれ。東海大学付属第四高校から東海大学へ進学。4年生の時に関東大学バスケットボールリーグ戦とインカレで優勝するなど、多くの功績を残しました。2014年リンク栃木ブレックスに入団。2017年琉球ゴールデンキングス。2019年アルパルク東京。2021年名古屋ダイヤモンドドルフィンズへと移籍。2021年に行われた、ワールドカップ2023アジア予選の中国戦で日本代表公式戦に初出場しました。



テキサス・レジェンズ(NBA Gリーグ)所属
ポジション: シューティングガード
馬場 雄大

1995年富山県生まれ。富山第一高校から筑波大学へ進学。在学中の2017年にアルパルク東京に入団。2年目、チームのリーグ2連覇に貢献しMVPを獲得。2019年NBAダラス・マーベリックの一員としてNBAサマーリーグに挑戦。同年ダラス傘下のテキサス・レジェンズと契約。2020年メルボルン・ユナイテッドへ。2021年テキサス・レジェンズへ再び移籍。2019年ワールドカップ中国大会、東京2020オリンピックでは主力選手として活躍しました。

1994年香川県生まれ。尽誠学園高校卒業後セント・トーマス・モア・スクールへ留学。ジョージ・ワシントン大学で主力選手としてプレーしました。2018年にメンフィス・グリズリーズと契約を結び、日本人2人目のNBAプレーヤーに。2020年トロント・ラプターズ。2022年ブルックリン・ネッツに移籍。2019年ワールドカップ中国大会、東京2020オリンピックでは主力選手として活躍しました。



ブルックリン・ネッツ(NBA)所属
ポジション: スモールフォワード/パワーフォワード
渡邊 雄太



宇都宮ブレックス所属
ポジション: シューティングガード
比江島 慎

1990年福岡県生まれ。洛南高校ではウィンターカップで3連覇に貢献。青山学院大学でもインカレ3連覇に貢献しMVPを受賞しました。2013年にシーホース三河に入団。2018年プリズベン・ブレッツ（オーストラリア）、2019年リンク栃木ブレックスへ移籍。2012年から日本代表選手に選ばれ、2019年ワールドカップ中国大会、東京2020オリンピックでは主力選手として活躍しました。



信州ブレイブウォリアーズ所属
ポジション: センター/パワーフォワード
ジョシュ・ホーキンソン

1995年アメリカ合衆国生まれ。シオアウド高校からワシントン州立大学へ。2年目以降は主力として活躍し、大学通算1414得点、1015リバウンドを記録し、ワシントン州立大学で史上初めて1000得点、1000リバウンドを記録した選手となりました。2017年ファイティングイーグルス名古屋入団。2020年信州ブレイブウォリアーズへ移籍。2023年日本国籍を取得し帰化選手へ。Window6に日本代表初招集されました。



バスケットボール男子日本代表ヘッドコーチ
トム・ホーバス

1967年アメリカ合衆国生まれ。2010年Wリーグに所属するJXサンフラワーズ(現・ENEOSサンフラワーズ)のコーチ就任を皮切りに、2011年女子日本代表のアシスタントコーチ。2016年JX-ENEOSサンフラワーズのヘッドコーチ。そして2017年より女子日本代表のヘッドコーチを務め、FIBA女子アジアカップ2017年大会と2019年大会で優勝。2018年ワールドカップスペイン大会で9位。東京2020オリンピックで日本史上初の銀メダル獲得に導きました。

FIBA BASKETBALL WORLD CUP PHILIPPINES-JAPAN-INDONESIA **FIBAバスケットボールワールドカップ2023 に熱くなれ!**

vol.4 **開催まであと1か月!応援イベントで大会を盛り上げよう**

8月25日に開幕する日本、フィリピン、インドネシア共催による「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」。1次ラウンドの試合日程も決まり、E組の日本は8月25日(金)にドイツ、27日(日)にフィンランド、29日(火)にオーストラリアと対戦します。大会期間中はサテライトファンゾーン会場となった沖縄こどもの国でパブリックビューイングや沖縄市の個性豊かな文化である伝統芸能、音楽等のステージイベントを開催! また、コザゲート通りでも、沖縄の文化、伝統芸能、音楽、食などが集結したイベントを開催。みんなで一緒に楽しんで大会を盛り上げよう!

開幕まで
あと **024** 日
※2023年8月1日現在

FIBAバスケットボールワールドカップ2023 サテライトファンゾーン

沖縄こどもの国にサテライトファンゾーンを開設

「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」の大会期間中、沖縄こどもの国にサテライトファンゾーンを開設。パブリックビューイングが楽しめるほか、琉球舞踊、沖縄民謡、文化芸能ステージ、獅子舞、エイサー、音楽ライブなど、沖縄市の個性豊かな文化である伝統芸能、音楽ステージイベントを開催します。お楽しみに!

会場 沖縄こどもの国 (水とみどりの広場)

日程 令和5年8月25日(金)～9月3日(日)の10日間

時間 15:00～23:00 (ファンゾーン)
(試合によっては終了時間が異なる場合があります)
※13:00～21:00は動物園もお楽しみいただけます。
※13:00までは入園できません。
※18歳未満の方は、22時以降の入場は保護者同伴であってもお断りいたします。

入場料 無料 (沖縄こどもの国もファンゾーンも入場無料)



KOZA FES 2023 ~ Welcome to Okinawa City ~

沖縄の文化、伝統芸能、音楽、グルメが大集結!

沖縄アリーナで開催される世界的な祭典「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」をみんなで一緒に楽しみ、盛り上げようと8月26日(土)、27日(日)、9月2日(土)、3日(日)の4日間「KOZA FES 2023 ~ Welcome to Okinawa City ~」が開催されます。

当日はコザゲート通りを通行止めにして琉球舞踊や空手演武、獅子舞、沖縄民謡などを披露する文化イベントステージ、沖縄の人気ミュージシャンが出演する音楽ライブ、エイサー、3×3バスケットボール、ダンスなどのイベントが開催されます。人気のキッチンカーが並ぶフードエリアや遊具エリアも設置。音楽ライブには「ORANGE RANGE」や「かりゆし58」「ディアマンテス」ほか豪華アーティストも出演予定!

沖縄の文化、伝統芸能、音楽、グルメが大集結するイベントです。多くのご来場をお待ちしています。



会場 コザゲート通り、コザ・ミュージックタウン音市場 (1F音楽広場)

日程 令和5年8月26日(土)、27日(日)、9月2日(土)、3日(日)

時間 11:00 開場 14:00～ステージイベント
23:00 終了時間 (終了時間は前後する場合があります)
※18歳未満の方は、22時以降の入場は保護者同伴であってもお断りいたします。

入場料 無料



▲詳しくはこちら

※KOZA FES 2023開催のため、コザゲート通りは右記の時間通行止めとなります。令和5年8月26日(土)、27日(日)、9月2日(土)、3日(日) 8時～24時

沖縄アリーナ ゲームスケジュール

OKINAWA ARENA GAME SCHEDULE

1次ラウンド	8/25 金	8/26 土	8/27 日	8/28 月	8/29 火	8/30 水
グループE ・日本 ・フィンランド ・ドイツ ・オーストラリア	フィンランド vs オーストラリア 17:00	カーボベルデ vs ジョージア 17:00	オーストラリア vs ドイツ 17:30	ベネズエラ vs カーボベルデ 17:00	ドイツ vs フィンランド 16:30	ジョージア vs ベネズエラ 17:00
グループF ・スロベニア ・ジョージア ・カーボベルデ ・ベネズエラ	ドイツ vs 日本 21:10	スロベニア vs ベネズエラ 20:30	日本 vs フィンランド 21:10	ジョージア vs スロベニア 20:30	オーストラリア vs 日本 20:10	スロベニア vs カーボベルデ 20:30

2次ラウンド	9/1 金	9/3 日	17-32位 決定戦	8/31 水	9/2 土
グループK ・Eグループ 1位 ・Eグループ 2位 ・Fグループ 1位 ・Fグループ 2位	Eグループ 1位 vs Fグループ 2位 17:30 or 21:10	Eグループ 2位 vs Fグループ 2位 16:30 or 20:10		Eグループ 3位 vs Fグループ 4位 16:30 or 20:10	Eグループ 4位 vs Fグループ 4位 16:30 or 20:10
グループO ・Eグループ 3位 ・Eグループ 4位 ・Fグループ 3位 ・Fグループ 4位	Fグループ 1位 vs Eグループ 2位 17:30 or 21:10	Eグループ 1位 vs Fグループ 1位 16:30 or 20:10		Fグループ 3位 vs Eグループ 4位 16:30 or 20:10	Eグループ 3位 vs Fグループ 3位 16:30 or 20:10



8月25日に開幕した日本、フィリピン、インドネシア共催による「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」。世界中から多くのバスケットファンが集結し、連日熱い戦いが続いています。そこで今回は、1か月前イベント「ONE MONTH TO GO FESTIVAL」に参加したワクワクしっぱなしのファンの声と、琉球ゴールデンキングスアカデミー・与那嶺翼コーチに、大会に寄せる想いを聞きました！

ONE MONTH TO GO FESTIVAL

in 沖縄アリーナ

7/29
土
7/30
日

イベント初日の29日は麒麟の田村裕さん、大西ライオンさん、ユーチューバーのサワンをゲストに市内中高生とのバスケット対決や、小中学生を中心にしたエイサー・琉球舞踊・空手を融合させた創作ダンス、宮沢和史さんと県出身のバンド「ホルキーズ」によるコラボライブなどが行われました。日本組織委員会副事務局長の笠原健太さんは「キングスの試合とはまた違った、外国チームの応援方法や会場の雰囲気を楽しんでほしい。サテライトファンゾーンではサプライズゲストを予定しているので、外国人選手との触れあいも楽しんでほしい」と、試合だけではなく大会の楽しみをアピールしました。

30日は、ガレッジセールゴリさんをMCに迎え、ダンスバトルやゴリエダンスパフォーマンス、Awich、OZworldなどが出演したスペシャルライブを開催。また、午前には対戦型ゴミ拾いゲーム「Pick&Shoot!」が行われ、沖縄アリーナ周辺のゴミを拾い、ゴミの分別や3R(リデュース、リユース、リサイクル)について学びました。



セレモニーにサプライズ登場した琉球ゴールデンキングスの牧肇利選手も「世界レベルのバスケットを体感して、沖縄のバスケット熱がさらに底上げされることを期待しています」と話しました。



バスケット王国沖縄でワールドカップが開催されることに喜びを感じています。それを観た子どもたちもきっと刺激を受けて、世界へ挑戦していくはず。スポーツに限らず、最高峰のものを子どもたちが観られることは、将来的にとっても良いことだと思います！

個人的には、日本のチームが世界相手にどこまで勝ち上がっていくのか、楽しみにしています。また、今回対戦型ゴミ拾いゲーム「Pick&Shoot!」にも参加しましたが、スポーツ+街をきれいにするという活動もステキだなと思いました。

ガレッジセール
ゴリさん



Fans's voice

注目しているのはスロベニアのドンチッチ選手。日本代表の富樫勇樹選手は小さな選手なのに3ポイントなどもよく決めていて、ドリブルのリズム、かわし方などを実際に観てみたいです！



玉城七海さん [美里中学校2年]

NBAでも活躍しているドンチッチ選手が沖縄に来てプレイする、それだけでもとても楽しみです。富樫勇樹選手、キングスの渡邊飛勇選手もどんなプレイを観せてくれるのかワクワクしています。



島袋太珠くん [コザ中学校3年]

今まで日本にいなかったタイプのシューター富永啓生選手や、河村勇輝選手のディフェンスをいつも参考にしてるので注目しています。野球の日本代表のようにバスケットボールも優勝してほしいです！



當眞嗣結くん [コザ高校3年]

大会チケットが買えずに諦めていましたが、今回のイベントのプレゼント企画で運良く当選することができて、とてもうれしいです！実はあまり詳しくないのですが、大会を機にバスケットを楽しみたいと思います。



新垣ジョーイ・一代さん家族

父と息子でバスケットボールをしていて、琉球ゴールデンキングスの試合もよく観に来ています。ドイツ戦を観戦しますが、NBAで活躍する渡邊雄太選手の生のプレイを観ることが今から楽しみです！



原寿志・寿乃・寿太郎さん家族

琉球ゴールデンキングスアカデミーコーチ
与那嶺翼さんへ聞いた！

W杯注目の選手&見どころ



世界トップレベルを肌で感じて！

地元沖縄市の沖縄アリーナで、世界最高峰の大会が開催されることにワクワクしています。テレビで観ていた選手たちに、街中で、もしかしたら近所のユニオンで偶然会えるかもしれない。身近にスーパースターがいることを考えるだけでワクワクして、少年に戻ったような気持ちになります。

コーチの目線で言えば、トップレベルの選手たちがどんなバスケットボールを見せてくれるのか。また日本代表も誰が12名に残るのか、その12名がどんなバスケットボールを展開してくれるのか、非常に興味深く思っています。注目しているのは、スロベニア代表のルカ・ドンチッチ選手。NBAでも活躍していますが、身体能力がずば抜けて高いわけでもないのに、バスケットIQやタイミングのずらし方、そういう相手との駆け引きやコート上での支配力などがとにかく優れている。それは日本人でもマネできることだと思っています。身体能力ではなくバスケットIQで戦うスロベニアは、沖縄の子どもたちの参考になるような国だと思うので、勉強したいです。

実際に生で観て肌で感じた方がいろいろ勉強になるので、ぜひ観戦してほしいと思います。バルセロナオリンピックで、アメリカのドリームチームの試合を観戦した元スペイン代表のガソル兄弟が子どもの頃、「俺たちがアメリカを倒す」と言っていたそうです。そのエピソードを聞いて、そういう感覚はすごいなと思いました。「アメリカはすごい」ではなく「俺らが倒す」という思いが、彼らのバスケット人生に影響を与えたかもしれません。同じようにそんな思いを抱いた沖縄の子どもたちが、本当に「その瞬間」を実現することを期待しています。

沖縄の子どもたちの未来のために

ワールドカップの沖縄開催は、沖縄の子どもたちにスポーツを持つパワーを発信できる絶好の機会です。コロナ禍でスポーツを思い通りにできなかった子どもたちが、バスケットボールに限らず、何か体を動かしてみたいと思う、そんなきっかけをつくる大きな大会になると期待しています。沖縄はポテンシャルのある子が多いので、スーパースターを間近で観て、自分もプロになる夢を抱き、そこに向かって行動していく。そんな意義ある大会になってくれると思います。

また、県外や海外から多くのファンが来てくれると思うので、沖縄のよさを知ってもらえると嬉しいです。公園にバスケットコートがいっぱいあること。

基地があってアメリカ文化が根付いていること。沖縄そばがおいしいこと。小さなことかもしれませんが、沖縄を好きになってもらって、また沖縄に来たいと思ってもらえることが、ワールドカップが沖縄で開催されるもう一つの意義なのかなと思っています。

きっと将来、今大会のことは話題になりますよ！だから今月の雑誌などはぜひ取って置いて、2023年にはこんなことがあったんだよ、この選手は今もがんばっているよね、この選手はいいコーチになったよねなんて、そんな話ができればいいなと思います。



©琉球ゴールデンキングス

FIBA BASKETBALL WORLD CUP PHILIPPINES-JAPAN-INDONESIA

FIBAバスケットボールワールドカップ2023 に熱くなれ!

vol.6 日本史上初W杯3勝! パリオリンピック出場権自力獲得!!

日本中を感動と興奮の渦に巻き込んだ、日本、フィリピン、インドネシア共催による「FIBAバスケットボールワールドカップ2023」。17日間に及ぶ熱戦の末、ドイツが悲願の優勝を遂げ幕を閉じました。

日本代表は1次ラウンド敗退となりましたが、17年ぶりのW杯勝利、史上初となるW杯での3勝を上げ19位と大健闘。アジア1位として2024年に開催されるパリ2024オリンピックの出場権をみごと勝ち取りました。第4クォーターに奇跡の逆転勝利を演じたフィンランド戦、ベネズエラ戦、そして最後の対戦となったカーボベルデ戦の熱狂は、沖縄アリーナだけではなく、日本中を感動と興奮の渦に巻き込みました。世界中から集まったスーパースターたちの熱いプレイに酔いしれた17日間でした。



photo gallery in Okinawa Arena

沖縄アリーナ 熱戦の様子!!

FIBAバスケットボールワールドカップ2023 公式マスコット JIP



渡邊雄太、河村勇輝、比江島慎、ジョシュ・ホーキンスらの活躍で3勝した日本代表!



華麗なるプレイで観客を魅了したスロベニア代表のルカ・ドンチッチ



トップレベルのプレイを見せてドイツ躍進の原動力となったデニス・シュルデー

沖縄こどもの国 サテライトファンゾーン

会場の沖縄アリーナ以外にもさまざまな応援イベントが開催され、バスケット色に染まった沖縄グループステージでの10日間!「沖縄こどもの国」のサテライトファンゾーンにも連日多くのファンが詰めかけ、パブリックビューイングをはじめ、琉球舞踊、沖縄民謡、文化芸能ステージ、獅子舞、エイサー、音楽ライブなど、沖縄市の個性豊かな文化である伝統芸能、音楽ステージイベントを楽しみました。



会場の外でも熱い応援!



沖縄市ジュニアオーケストラによる出場各国の国歌演奏

ファンの声

1次ラウンドの日本戦すべてを観戦するために東京から来ました。ドイツ戦のみチケットは取れませんでした。サテライトファンゾーンでたくさんの人たちと一緒に応援できてとても盛り上がりました。さすがは琉球ゴールデンキングスの本拠地、みんなのバスケット熱のすごさを感じました。オーストラリアVSフィンランド戦を沖縄アリーナで観てきましたが、世界レベルの選手たちの生の迫力あるプレイに圧倒されました。

巽咲恵さん・小山桃子さん (東京都)



沖縄アリーナのチケットが取れなかったので家族みんなで応援しに来ました。サテライトファンゾーンにこんなにも大勢のファンが集まって来たことに驚いています。これだけ熱い試合を見せてくれたら、バスケットを始める子どもたちもきっと増えるはず。沖縄市もW杯をきっかけに、バスケット王国として世界中の人に知ってもらって、栄えてくれたらうれしい。何より、世界レベルの試合がこんなに身近で開催されていることに興奮しています。

小浜康精・亜沙子・瑠子・康太郎さん家族 (沖縄市)



1976年のモントリオールオリンピック以来48年ぶりとなる自力でのオリンピック出場権獲得を果たしました!



FIBAバスケットボールワールドカップ2023 8連勝で優勝を果たしたドイツ!

Philippines